

令和4年度 特別支援教育夏季研修会 7月22日(金)

『発達検査WISC-IVを通して支援の手立てを考える』

今年度も夏季休業中の職員研修として特別支援教育についての研修会を実施しました。

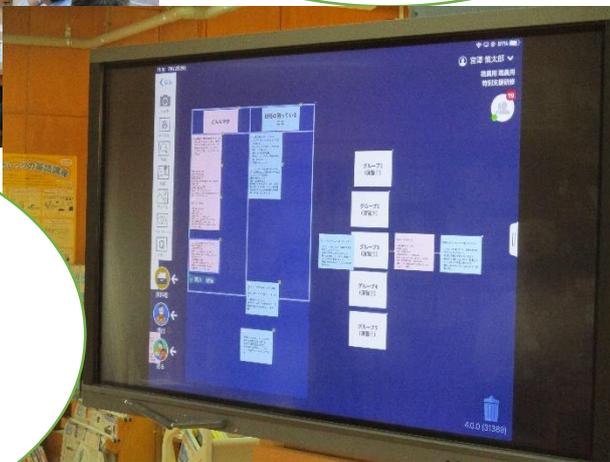
公認心理師を講師としてお迎えし、一般的によく知られている発達検査【WISC-IV】(児童※5歳0か月～16歳11か月に適用)の得意・不得意を科学的に知るために用いられている検査)の読み取りを事例を通して行い、検査結果の活用の実際について学びました。



発達検査結果の事例から、児童のもつ強み(得意)と弱み(不得意)を読み取りました。



読み取った結果から、学級内でどのような配慮や支援が必要か考察し、意見交換を行いました。



グループごとに発表し、研修を深めました。

